



茶道裏千家淡交会
石川青年部

お茶ログ

第11号 2018年10月

～お茶ログの由来～

「ログ」は航海日誌(logbook)の意味があります。たくさんの仲間と大きな船で出航し、航海を続けています。

利休居士道歌

その道に入らんと思ふ心こそ
我身ながらの師匠なりけれ

ことば

私は茶道の真の相を学び、それを実践にうつして、たえず己れの心をかえりみて、一盈を手にしては多くの恩愛に感謝をききげ、お互に人々によつて生かされていることを知る茶道のよさをみんなに伝えるよう努力しましよう。

一、他人をあなどることなく、いつも思いやりが先にたつように

一、家元は親、同門は兄弟で、共に一体であるから、誰にあっても合掌する心を忘れぬように

一、道を修めなお励みつつも、初心を忘れぬように

一、豊かな心で、人々に交わり、世の中が明るく暮らせるように

青年部綱領

われわれ茶道を愛好する青年としての自覚により淡交会の諸活動に協力し、お茶を通じて良識ある近代人としての人間形成に努め、同志的結合によって結ばれた友情と情熱で正しい地域社会発展のために努めよう。

平成29年度・30年度石川青年部年間テーマ：「誰かの為」が「自分の力」になる

部長挨拶



平成29年度・30年度
石川青年部部長
矢口 周一郎

平素は石川青年部の諸活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

第51回北陸信越ブロック会員大会が和倉温泉にて行われました。初日は激しく降りしきる雨の影響で、スケジュールが変更になりましたが、関係者、参加して下さった方々のおかげをもちまして、無事滞りなく終える事が出来ました。この大会の準備から当日に至るまで、様々な事がありました。石川青年部の会員間の交流の場としても大いに意義があったのではないかと思います。また、反省点を見つめなおし、今後の青年部活動に活かしていきたいと思っています。

今年度も後半に差し掛かりましたが、まだまだ行事が目白押しです。会員の皆様には積極的にご参加いただき、またそこでお会い出来ることを楽しみしております。先生方には今後ともお力添え賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

白山茶会

2月4日(日)【白山比咩神社】参加者人数100名(内会員10名)

白山茶会は白山比咩神社のご祈祷待合室にて毎月第1日曜日を主に、ご祈祷・ご参拝にいらっしゃる方々へ行われています。石川青年部は今年も2月にご奉仕し、気軽にお茶を楽しめたと喜んでいただきました。



お茶を奉納してから始めました



銀座の金沢呈茶

2月18日(日)【dining gallery 銀座の金沢】参加者人数 75名(内会員 11名)

東京・銀座にある金沢市のアンテナショップ「dining gallery 銀座の金沢」から今年もお声掛けいただき「銀座の金沢 戊戌初茶会」にて呈茶を行いました。石川県内から道具や主菓子などを用意しあげてなしをしました。



第74回金沢市工芸展呈茶

2月28日(水)～3月5日(月)【めいてつ・エムザ】参加者人数 1344名(内会員 70名)

金沢市工芸展は金沢市の多種多様な工芸の振興に貢献することを目的とした展覧会です。今年も6日間にわたり会場内に設けられたお茶席にて、金沢市工芸協会会員の作品で呈茶をさせていただきました。

奉仕・地域交流委員会 平野友香子

春のお菓子、地元作家のお茶碗で点てたお茶は、お客様に大変喜んで頂きました。小さなお子様の「わあー」と嬉しそうな声、年配のご夫婦が仲良く味わっている姿が特に印象に残り、微笑ましく思いました。お点前は、人間国宝も含めた地元作家の作品を使わせていただき、大変緊張もしましたが、貴重な経験をさせていただきました。



金沢美術倶楽部 100周年イベント「こども茶会＆展覧会鑑賞会」

4月28日(土)【旧中村邸】参加者人数 28名(内会員 10名)

金沢美術倶楽部は全国五大美術品市場のひとつで創立 100 周年を迎ました。茶会や美術品の展示会等、様々な記念イベントが行われ、石川青年部は金沢市の中学生と保護者の方を対象とした「こども茶会＆展覧会鑑賞会」にて茶会をさせていただきました。



宮崎寒雉ふる里茶会

6月10日（日）【明王院】（受付・茶席）【地福院】（点心席） 参加者人数 269名（内会員 12名）

初代宮崎寒雉生誕屋敷跡がある穴水町中居地区はかつて鋳物の生産で栄えた所です。明王院では十四代宮崎寒雉氏が亭主、地福院では地元の有志の方々が作られた点心がもてなされ、石川青年部は茶席・点心席にてお運びをお手伝いしました。



第51回北陸信越 ブロック会員大会

7月7日（土）～8日（日）【和倉温泉加賀屋及び周辺】 参加者人数 258名（内会員 74名）

北陸信越ブロックは、新潟・長野・富山・石川・福井の5県10青年部で構成されています。会員大会は10青年部の均衡と、青年部会員の融和を図るために毎年北陸信越ブロック内にて県単位持ち回りで行われています。今年度は石川青年部が主管となり「能登是好日～ここはやさしやお茶までも～」を大会テーマに七尾市和倉で開催されました。

— 7月7日（土）1日目 —



【薄茶席／青林寺】 テーマ「七夕」



ご協力いただいた
石川南青年部の皆様に感謝



12か所に席をわけ同時進行で行いました



「温かいお菓子は初めて」と
吉はし製のくず焼も好評でした

— 7月8日（日）2日目 —

【朝呈茶】



【輪島段駄羅クイズ】



輪島の漆職人によって受け継がれた
同じ言葉で二つの意味を持つ言葉遊び
を虫食い形式でクイズに挑戦！

【エクスカーションⅡ】

「館内美術品巡り」



加賀屋さんの解説付きで
石川の美術工芸品を鑑賞中

子どもお茶を楽しむつどい

6月17日(日)【いしかわ子ども交流センター】参加者人数 38名(内会員 10名)

いしかわ子ども交流センターにて来館した子どもたちに、季節の趣向を毎回取り入れながら、お茶に親しんでいただいています。今回はあじさいを設え、茶筅振り体験を行いました。



菓子入れを折り紙で作ってもらいました

茶筅振り体験は楽しいと好評でした

【点心席／信行寺】



天の川をイメージした
設えでお出迎え



石川の食材でおもてなし

【開会式】



【エクスカーションⅠ】



「第5回、輪島塗のお菓子
A・Bどちらでしょうか？」



七福神のスタンプ集めて
景品もらおう♪



能登弁の伝言ゲーム伝わったかな

【講演会】 演題：世界に通用する青年茶人になろう 講師：ブルース・整一・濱名氏



外国人のお客様に薄茶を差し上げお道具や所作を
英語で説明する実演の様子

【閉会式】



大会実行委員長の挨拶で終了



大会オリジナル
キャラクター

教養講座

4月29日（日）第一回教養講座 禅と茶の法話と座禅体験【少林寺】参加者人数 21名（内会員 20名）

寶勝寺住職高橋友峰氏ご指導のもと、金沢市野町の少林寺にて、座禅体験を行いました。座禅をしながら、禅と茶の法話をお聞きし心身ともにリフレッシュしました。



まずは準備体操から



教養委員会 河崎麻代

座禅は初体験でした。最初の練習とは裏腹に本番は、じっとして居るのが辛く、皆さんの姿に焦り、心は最悪の状態でした。ですが途中から耳に入ってくる和尚様の法話に、自分に照らし合わせ、自分を見つめる時間になりました。姿は良い座禅とはいきませんでしたが、充足した時間が過ごせました。

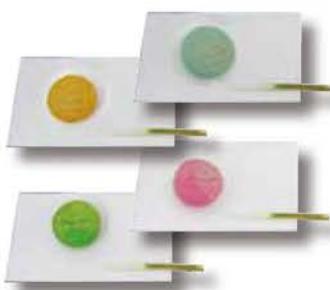
わんぱくフェスティバル

5月5日（土）【いしかわ子ども交流センター】参加者人数 160名（内会員 10名）

いしかわ子ども交流センターでは毎月様々なイベントが行われます。毎年こどもの日には「わんぱくフェスティバル」が開催され、今年も子どもたちやご家族、地域の方々に気軽にお茶を楽しんでいただきました。



手製の藤棚でお出迎え



競馬（吉はし製）どの色もきれい♪



のと里山空港呈茶

5月5日（土）【のと里山空港】参加者人数 370名（内会員 11名）

のと里山空港呈茶は今年で12年目になりました。今回は「のとキリシマツツジフェスティバル」のイベントで大勢のお客様に、気軽にお茶を楽しんでいただきました。



第31期 L·T出向員研修紹介・報告

リーダーシップ・トレーナー(L·T)出向員研修は宗家・総本部での年間6回の研修を通して、次代の青年部リーダーを育成することを目的に開催されています。全国の青年部会員から選抜され石川青年部からは加納明里さんが活躍されています。

加納 明里

第3回までの研修を終え、第2回のナショナルコンファレンスという規模の大きい大会に携わり、とにかく笑顔で！と思いながらお手伝いをしていました。スケジュール通りに進まないこともあります。事前準備の大切さや、臨機応変に対応することが大変でした。

第3回の青年研修会では不安と緊張で京都に行く前からホームシックになっていましたが、今回参加することができ、貴重な体験ができたことを嬉しく思っています。改めて所作の一つ一つの意味を知り、茶道の奥深さを感じました。

入会案内

【入会資格】50歳までの裏千家茶道愛好者の方。

【入会方法】推薦者(淡交会の正副支部長・支部顧問、終身正会員以上の教授者、学校茶道指導者いずれかの推薦を得てください。)を通じて、青年部の連絡事務所へ申し出ます。裏千家ホームページからも申し込みます。(http://www.urasenke.or.jp/)

【年会費】25歳までは1,000円。26歳以上は3,000円。

第8期北陸信越ブロック研修チーム報告

北陸信越ブロック及び各青年部の将来中心的な役割を果たす人材の発掘・育成を目的とした研修プログラムです。

研修チーム員：加納明里、南代香織、林寛子、村井由佳

林 寛子

研修チームのプログラムが始まり、早くも1年が過ぎました。初めは他青年部の方との交流に不安を感じていましたが、研修で皆と茶道や青年部に対しての思いを共感し合ったり、時には研修先でのご当地グルメの話をしたりしていくうちに段々と距離が縮まり、いつの間にか会うのが楽しみとなっていました。

研修では茶道具、茶筅の講習、茶事体験や作陶等、茶道をより深く知っていくためにとても良い経験をさせていただきました。これからは卒業茶会にむけて研修チーム一体となり、今までの研修を生かして、それぞれが輝ける場所を作れるお茶会を目指したいと思います。

平成30年度下半期行事

◆白山登山室堂呈茶	8月12日(日)～13日(月)	白山室堂広場
◇子どもお茶を楽しむつどい	8月19日(日)	いしかわ子ども交流センター
◆教養講座「茶庭講座」	9月 9日(日)	金沢市女性センター
◇竹渓会	9月16日(日)	つる幸
◆会員茶会「fff茶会」	9月17日(月)	石川県文教会館
◇石川青年部臨時総会	9月23日(日)	金沢東急ホテル
◆のと里山空港呈茶	10月 7日(日)	のと里山空港
◇千代女全国俳句大会呈茶	10月13日(土)	千代女の里俳句館
◆子どもお茶を楽しむつどい	10月21日(日)	いしかわ子ども交流センター
◇スペシャルオリンピックスチャリティ茶会	11月 4日(日)	旧園邸
◆卒業茶会	11月25日(日)	松声庵
◇子どもお茶を楽しむつどい	12月16日(日)	いしかわ子ども交流センター

※行事の日程、内容は変更になることがあります。

発行責任者：茶道裏千家淡交会 石川青年部部長 矢口 周一郎
編集責任者：広報委員長 谷内純世

広報委員：河井利浩、橋本章子、宮崎 匠、吉田美々

茶道裏千家淡交会青年部北陸信越ブロックホームページ

URL http://www.hokurikushinetsu-seinenbu.org/

石川青年部の活動も
載っています！

編集後記 ♪

皆さんのご意見をもとに第11号は、3枚折にチャレンジしました。挑戦は次に繋がる第一歩。ご意見、ご感想いただきいた皆さん、ありがとうございました。

広報委員一同